



道民カレッジロゴマーク
愛称「マナポー」

college news

カレッジだより

～学びから 夢が生まれる道民カレッジ～

2015 Sep.

vol. 28

一緒に学んで

道民カレッジ生
札幌市 北川 孝志・夕起子



30数年の仕事生活から解放され、図書館通いを始めた平成23年4月に、私は道民カレッジのガイドブックを手に入れました。豊富な講座に魅了され7月に事務局にて手続きをしました。その時、2人で一緒に学んだ方が楽しいのではと思い、夫の分も申請し2冊の白い手帳を持ち帰りました。

しかし、2人揃って受講できる日時の調整は難しく、最初の受講は9月の北海道立文書館で開催された「古文書解読講座」でした。3回の講座は内容が深く、初心者には難しい点が多々ありましたが、終了後に試験がないため気軽に学ぶことができました。また、文書館資料の概要と施設見学もあり、その膨大で貴重な資料には圧倒されました。いつかそれらを活用したいと思っていますが、まだ実現に至っていません。

道民カレッジでは、「ほっかいどう学」を中心に学んできました。その中でも北海道立埋蔵文化財センターでの講座が楽しみでした。特に「土器」や「石器」作りでは、古代人に少し近づけるような気がしました。土器を作っている時、夫は職員の方から「上手ですね」と言われ、大変満足していました。大人も褒められると幸せホルモンが出てやる気ができることが夫をみて再確認しました。受講生のために、準備から後始末まで時間を費やしていることも十分伝わって至福の時間を過ごすことができました。

「ほっかいどう学」かでの講座は、多分野に亘っています。「古代文字」の講座では、実際に書く機会があり、受講後作品を玄関に飾っています。しかし、下手なのでしょうか？来訪者達の笑いを誘います。

今年度は、「認知症」関係の講座を続けて受講しています。長生きをすれば誰もが認知症になりうる時代とも言われ、関心が高くいつも満席状態です。今回の認知症の関連講座は、生活習慣病に対する予防や、食生活・適度な運動などが必要だということを学びました。伊古田俊夫さんの『社会脳からみた認知症』に、夫婦関係の中で認知症を予防する秘訣が載っていました。「物事を無理強いせず、日常生活も遊びも夫婦で楽しむことが大切」と。私達も意識したいと思いました。

道民カレッジで学んだことは、夫も私も福祉のボランティアの集まりやサークルで役立てています。また、一緒に学ぶことで、同じ時間を共有し共通の話題ができたこと、講座に参加するため、歩く機会も増えたこと、その日の夕食は外食のため主婦として楽になったことなどメリットは多いと実感しています。そして、何より学ぶプロセスの中に自分たちの楽しみを見いだせる機会になったことは、大きな収穫でした。今後もゆっくりと単位を取って、来年の今頃には水色の手帳を目標に一緒に歩きたいと思っています。



土器・石器（2人の作品）



古代文字（2人の作品）



道民カレッジ連携講座受講

「ほっかいどう学」大学インターネット講座

事業概要

道民カレッジ「ほっかいどう学」大学インターネット講座は、道内各大学の先生方が北海道に関する内容を、それぞれの専門的立場より講義を行い、インターネットで配信する講座です。どの講座も、高度な専門的内容を視聴者に分かりやすく解説しますので是非ご覧ください。



▲ 昨年度のものです

特徴



学習者の都合のよい日、時間に、何度でも繰り返して、講座を受講することができるようになりました。



講座の配信画面は、講義画面と資料画面に分かれており、講義画面では講師の講義映像と取材映像が、資料画面では、講師の話す内容を要点ごとにまとめた文章が表示されますので、よく理解できます。

視聴方法

1 インターネットで視聴する

道民カレッジHPから視聴できます。 URL <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

2 貸出DVDで視聴する

道内各市町村教育委員会から講座DVDを借りて視聴することができます。(詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。)

北海道立生涯学習推進センター附属視聴覚センターからDVDを借りて視聴することができます。

※送料は利用者負担です ※貸出期間は14日間(送付期間除く)です。(詳しくは、視聴覚センター ☎011-231-4111 (内線36-345) まで)

3 補助教材を購入してDVDで視聴する

道民カレッジ事務局を受託している(公財)北海道生涯学習協会では、大学インターネット講座の内容がより分かる「補助教材」(有料)を作成します(11月頃販売予定)。購入された方には、大学インターネット講座の全講座を収録したDVDをプレゼントします。詳しくは北海道生涯学習協会までお問い合わせください。

資料画面



講義画面



道民カレッジ生は、1講座につき1レポートを提出すると、「ほっかいどう学」必修1単位を取得できます。レポートの提出については、郵送はもちろん、Eメールでの提出も可能となりました。また、事務局ではレポート作成を学ぶ学習会を開催する予定です。この学習会は、遠隔通信機を使って各市町村でも中継できますので、ご希望がある市町村教育委員会はお問い合わせください。

説明資料のダウンロードができます

一時停止 ||
巻き戻し ◀
も可能

▲ 画面は昨年度のものです

平成27年度「ほっかいどう学」大学インターネット講座の講座内容等一覧

参加大学	講師	講座のタイトル
札幌大学	地域共創学群 教授 川上 淳	蝦夷地での日露の出会い ～緊張と緩和の交渉～
北翔大学	教育文化学部 准教授 浅井 貴也	デザイン思考による問題解決入門 ～新しいアイデアが生まれる環境とは～
北星学園大学	社会福祉学部 教授 河野 和枝	子育て支援はなぜ必要か ～母親を取り巻く環境と地域の課題～
北海学園大学	工学部 教授 余湖 典昭	川が支える北海道の暮らし ～北海道の河川の特徴と歴史～
北海道医療大学	リハビリテーション科学部 准教授 宮崎 充功	転ばぬ先の“筋肉” ～骨格筋を鍛えて健康寿命を延ばそう～
北海道教育大学	釧路校 准教授 小野 亮祐	外国曲から始まる日本の学校唱歌 ～リタが歌いマッサンは驚いた?!～
北海道情報大学	情報メディア学部 准教授 藤原 孝幸	北の電力線を守る ～ロボットを使った画像技術の試み～
北海道大学	高等教育推進機構 特任教授 木村 純	「小さくても輝く村」づくり ～西興部村の挑戦～

(大学名は50音順)



平成27年度 地域活動推進講座

道民カレッジ主催講座である「地域活動推進講座」は、平成25年度より始まり3年目を迎えました。地域の様々な機関との協働を進めるためのコミュニケーションスキルの向上を図る学習プログラムを市町村（広域を含む）や団体等との連携によって開発・実施し、地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成することを目的として道内2圏域2会場で、それぞれ独自の学習プログラムで開催します。

今年度は、南富良野町と江差町を会場として、地域の特性を活かした講座の概要をご紹介します。



平成26年度興部町での講演の様子

学習成果 実践講座 (道南圏域)

平成27年4月25日(土) 実施

道南圏の地域課題やニーズを踏まえ、道南の歴史や文化、自然環境を学習テーマとして、地域における生涯学習機会の提供と共に地域づくり・人づくりを推進することを目的に、「学習成果実践講座」を43名の参加者が集い、サン・リフレ函館で開催しました。皆が興味のある山菜とキノコについて知識を得、毒の山菜・毒キノコによる食中毒を防ぐ意味からも、これまで札幌保健所でキノコの鑑定を仕事としていた、山菜・きのこのアドバイザーの柴坂貞夫氏を招き、「北海道の山菜とキノコ」と題し、北海道のキノコの種類や鑑別方法、毒キノコの見分け方、山菜別の効用や栄養素などわかりやすくご講演いただき大変好評でした。例年より1週間早く開花した桜を求めて五稜郭公園など花見客でにぎわう折、多くの人に参加いただき、主管した道南圏域ボランティアとしても安堵しました。



(石岡六美)

1 南富良野町

南富良野町では、「地域の高齢者を対象に、活動の推進に必要なコミュニケーションスキルを向上させ、見守り活動等の学校・家庭・地域の連携に貢献する人材の育成を図る」ことを目的に本講座を開講します。

1年目である今年は、町内の小学生児童との野外体験学習（ペットボトル炊飯体験）を通してコミュニケーションの取り方を学び、各地域で高齢者等がリーダーとして活躍している実践例について講師から学ぶ予定です。

1年の終わりには、今年学んだことの振り返りをしながら、2年目以降の活動計画（異世代の交流学习企画）も自分たちで考えていきます。

2 江 差 町

江差町では、江差地域活性化協力隊を中心に檜山管内で地域おこし活動を実践している団体を対象とし「知って、考えて、行動して、マチの未来を明るくする連続講座」を、一人一人がまちの未来を意識した「地域課題の掘り起こし」「まちおこしリーダーの育成」を目的とし5回に渡って実施します。

今年度は、人と人とを繋ぐコミュニケーションづくりやまちおこしの基調講演、弘前市内視察研修、江差町内フィールドワークなどの活動をとおして、コミュニケーションスキルの習得、地域課題や資源の把握に努めていく予定です。

連携講座「ジュニアコース」新設と活動紹介

ネイパル深川の実践



カレー

チャレンジ キッズキャンプ

北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル深川は、7月30日(木)～31日(金)の日程で「チャレンジキッズ」キャンプを開催しました。深川市近郊から小学校1年生～3年生の19名が集まり、色々なことに「チャレンジ」しました。

まずは、初めて顔を合わせる仲間たちとの交流からスタート。おにごっこ等の遊びを通して友達を増やし、元気いっぱい動きました。その後、屋外に出て、初めてのテント設営に挑戦。子どもたちは、悪戦苦闘しながらも、友だちと相談しながら協力して完成に向かいました。自分たちで立てたテントに感激した子どもたちは、さっそく中に入って、初めてのテントを楽しんでいました。

2日目にはカレーづくりに挑戦。レンガを積んでのかまどづくりや、薪を使っての火起こし、包丁での調理など、初めての体験がたくさん！全員が真剣なまなざしで作業をすすめ、2時間ほどでカレーが完成。子どもたちは、「いつもよりおいしく感じる」と話し、笑顔でほおぼっていました。

様々な挑戦をして2日間を過ごした子どもたちは「できることが増えた」「家でもやってみよう」と話し、たくさんの笑顔に囲まれて事業は無事終了しました。

士別市教育委員会の実践



塗装の仕事

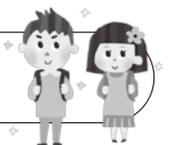
しべつ土曜 子ども文化村

「しべつ土曜子ども文化村」は、子どもたちが有意義な土曜日を過ごすことを目的に、地域の人々や事業所等が参画し、行政と連携して、文化活動や職業体験等を実施しています。

今年度は、「茶道」「将棋」「和太鼓」等の文化活動、「塗装の仕事」等の職業体験を子どもたちに実際に体験してもらうことができました。

「塗装の仕事」を体験した子どもたちのなかには、公園の遊具等を塗装するボランティア活動に参加しており、学んだ成果を活かしている様子が見られました。

道民カレッジへの入学をきっかけにして色々な学習をしよう！



道民カレッジ連携講座の状況と募集について

平成27年度（前期・後期）連携講座状況（H27.8月末時点）

◇コース別参加団体・講座数

※団体数は延数とする

区 分 コース別	市町村		高等教育機関等		専修学校及び各種学校		各種団体		関係機関		青少年教育施設		合 計	
	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数
ほっかいどう学	36	100	19	42	0	0	31	74	36	83	1	1	123	300
能力開発	13	17	31	124	7	13	33	55	7	41	9	12	100	262
環境生活	39	84	27	71	4	6	32	83	11	62	12	20	125	326
健康・スポーツ	24	83	32	69	9	21	48	136	8	29	4	5	125	343
教養	60	135	70	322	11	25	60	258	27	266	4	6	232	1,012
ジュニア	31	65	15	62	3	11	13	29	25	58	32	87	119	312
合計	203	484	194	690	34	76	217	635	114	539	62	131	824	2,555



【生涯学習の講座を主催されている団体様へ】

このように多くの講座が道民カレッジ連携講座として開講されています。
道民カレッジの学生数は現在27,000人以上おり、道内各地域で生涯学習に取り組んでいます。
道民カレッジに講座の連携申請をすれば、受講生の獲得に繋がるかもしれません。
是非、連携講座としてお申し込みください。お待ちしております！！

道民カレッジ連携講座を募集しています。

道民カレッジでは、自立した北海道の創造に寄与する人材を育成するために、産学官が連携し、道民の多様化、高度化する学習ニーズに対応することにより、道民が自らの意思によって学べるよう、道内各市町村等で行われる様々な学習機会を連携講座として募集します。

《対象となる講座》

- ◎実施期間 前期分は4月～9月末、後期分は10月～翌年3月末
- ◎実施要件 以下のいずれかの要件を満たすもの
 - ・市町村及び大学・短大、高等学校・特別支援学校、専修学校、各種学校等、各種団体、民間教育事業者・企業等が実施する講座であること。
 - ・道民が学習成果を活用して実施する自主企画講座であること。
 - ・道民の生涯学習活動の推進に資すると認められるものであること。

《募集時期》

- ◎1月中旬～2月中旬：【前期分】4月～9月の講座
 - ◎7月上旬～8月上旬：【後期分】10月～翌年3月の講座
- ※年間をとおして募集を行います。締め切り期日を過ぎて提出された申込みについては、ガイドブックに掲載できないため、後日ホームページや号外編で紹介いたします。

《連携講座の手続きについて》

- ◎「道民カレッジ連携講座開設申込書」（道民カレッジホームページ上に様式あります）に必要事項を記入のうえ、Eメール・FAXまたは郵送により、道民カレッジ事務局へお申し込みください。
なお、講座の開催要項等がある場合は、添付してください。
- ◎また、すでにユーザーID・パスワードを発行されている機関・団体等は、インターネットによる講座情報入力によりお申し込みください。
- ◎コース分類は、上記を参照ください。コースにご希望がございましたら、ご指示ください。
- ◎お申し込み後、審査の上通知いたします。

《その他》

- ◎連携講座の主催者は、連携に指定された講座について道民カレッジの連携講座であることを表示してください。
- ◎この募集要項や連携講座申込書は、下記のホームページにも掲載してあります。

【お問い合わせ先】

- 事務局：道民カレッジ事務局（（公財）北海道生涯学習協会）
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7 9階
TEL 011-231-4111（内線36-345）・011-204-5780 / FAX 011-281-6664
E-メール college@manabi.pref.hokkaido.jp
道民カレッジホームページ <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>
- 主 催：北海道教育委員会

最近の

道民カレッジ事務局



ガイドブック号外編を作成しています



道民カレッジ連携講座一覧（ガイドブック）は、毎年3月（前期分）と9月（後期分）の2回発行しています。発行後に申込みされた連携講座は、「ガイドブック号外編」として、月始めに発行し、まなびの広場に設置するとともに、道民カレッジホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。

道民カレッジの普及啓発活動



道民カレッジの普及啓発のため、道立生涯学習推進センターと連携し、道民カレッジロゴマーク

「マナボー」をプリントしたポロシャツを着用したり、7月17日に札幌で行われた「カルチャーナイト」では、マナボーの缶バッジやクイズを作成するなど、かでの2・7ビルを訪れた親子連れに道民カレッジをPRしました。

大学インターネット講座展を開催します



9月16日（水）～30日（水）に、かでのまなびの広場において、大学インターネット講座展を開催しています。8大学

のポスターやパンフレット及び担当講師の著作物や論文などを展示し、各大学と講座内容のPRを行っていますので、是非お越しください。

9月は道民カレッジ推進月間です



平成13年9月14日に道民カレッジが開講して今年で14年目を迎えます。道民カレッジのより一層の普及啓発を図るため、道民カレッジが開講した9月を「道民カレッジ推進月間」として協賛事業や特別事業を実施しています。

9月14日（月）には、「道民カレッジのつどい」と称しまなびの広場において、歴史等のパネル展示、大学インターネット講座放映、各ネイパルでの活動スライド放映等を実施しました。

附属視聴覚センターをご活用ください

附属視聴覚センターでは、学校での授業や各種研修会・講座などで活用可能な視聴覚教材を無料で貸し出ししています。また、視聴コーナー及び試写室も併せてご利用ください。

詳しくは、北海道立生涯学習推進センター附属視聴覚センターのホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

◆問い合わせ先◆

かでの2・7 9階 附属視聴覚センター

TEL 011-231-4111（内線36-345）



▲ 試写室



新規 道民カレッジ称号取得者一覧

(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(敬称略 本人から承諾を得ている方を掲載しています。)

● 学長奨励賞 (9000単位取得) ●
榎本 聡子 (札幌市)

● 学長奨励賞 (3000単位取得) ●
山崎 繁光 (室蘭市)

● 学長奨励賞 (2000単位取得) ●
鈴木 努 (上富良野町) 久保田法順 (札幌市)

● 学長奨励賞 (1000単位取得) ●
坂本 春恵 (音更町) 中野 靖幸 (札幌市) 由田 笑子 (札幌市)
鈴木 正義 (旭川市) 阪 正二 (札幌市)

● 博士 (300単位取得) ●
阿部 英子 (札幌市・ほ/能/健) 日根 美穂 (江別市・教) 鈴木 努 (上富良野町・能/環)
北川 嘉子 (札幌市・ほ) 三浦アイ子 (札幌市・教) 中野 靖幸 (札幌市・教)
山田 芳二 (札幌市・健) 西川 暢一 (旭川市・健) 山下 芳孝 (音更町・環)
松井 英成 (帯広市・健) 松井 絹子 (帯広市・健) 藤田 仁助 (帯広市・環)
小笠原道行 (滝川市・ほ) 渡邊 敏夫 (七飯町・教) 鈴木 正子 (札幌市・教)
塩見 洋 (札幌市・教) 千葉 節子 (美幌町・教) 神成 武男 (七飯町・ほ)
阪 正二 (札幌市・環) 古屋 道義 (旭川市・教) 中西 紀悦 (札幌市・ほ)

● 修士 (200単位取得) ●
阿部 英子 (札幌市・ほ/能/健) 日根 美穂 (江別市・教) 伊藤 正憲 (旭川市・環/教)
西川 暢一 (旭川市・健) 本宮 豊子 (紋別市・ほ) 松井 英成 (帯広市・健)
松井 絹子 (帯広市・健) 上口たみ子 (池田町・環) 柏谷 順子 (札幌市・教)
坂本 春恵 (音更町・能) 猿田 勤 (釧路市・ほ) 石岡 六美 (鹿部町・教)
神成 武男 (七飯町・ほ) 丸尾 清一 (札幌市・教) 三谷 馨 (札幌市・健)
阪 正二 (札幌市・健) 太田 節子 (札幌市・教) 石原富士雄 (函館市・教)
石原 照子 (函館市・教) 山崎 繁光 (室蘭市・能) 鈴木 勝義 (芽室町・ほ)
中西 紀悦 (札幌市・ほ) 稲垣 善信 (江別市・教) 金山 雅史 (札幌市・教)

● 学士 (100単位取得) ●
阿部 英子 (札幌市・ほ/能/健) 日根 美穂 (江別市・教) 今野 康志 (札幌市・ほ/教)
佐藤 寛 (恵庭市・環) 沢田 俊夫 (札幌市・健) 坂本 春恵 (音更町・環)
松田 洋 (稚内市・ほ) 熊谷 ゆき (札幌市・能) 加藤 樹里 (北見市・教)
西川 暢一 (旭川市・健) 山下 芳孝 (音更町・ほ) 増子 和子 (美幌町・ほ)
高橋 延好 (帯広市・教) 松井 英成 (帯広市・能/健) 松井 絹子 (帯広市・能/健)
須藤 勝彦 (江別市・ほ) 藪崎 孝一 (札幌市・環/健) 柏谷 順子 (札幌市・ほ)
伊藤 環 (江別市・教) 加藤 憲一 (札幌市・環) 小淵 修子 (札幌市・能)
神成 武男 (七飯町・ほ) 阪 正二 (札幌市・健) 太田 順治 (札幌市・教)
太田 節子 (札幌市・ほ) 陰山 昭男 (札幌市・ほ) 中西 紀悦 (札幌市・ほ)
嶋田喜四郎 (札幌市・教) 堀北 真吾 (札幌市・能/健)

※称号取得の方法や手続きに関するお問合せは、下記の道民カレッジ事務局まで、お気軽にご連絡ください。

なお、道民カレッジのホームページでは、称号取得のモデルプランを見ることができます。

(注) ほ：ほっかいどう学 能：能力開発 環：環境生活 健：健康・スポーツ 教：教養

称号取得者等

学士	修士	博士	学長奨励賞								
			1000単位	2000単位	3000単位	4000単位	5000単位	6000単位	7000単位	8000単位	9000単位
742人	521人	419人	90人	33人	9人	4人	2人	1人	1人	1人	1人

カレッジだより Vol.28

平成27年9月発行

編集・発行 道民カレッジ事務局〔(公財)北海道生涯学習協会〕

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7ビル9階

TEL (011) 204-5780 FAX (011) 281-6664

URL <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

Eメール college@manabi.pref.hokkaido.jp

twitter <https://twitter.com/doumincollege>

●道民カレッジ事務局から

1. 道民カレッジ生で住所変更等があった時は、ご面倒でも事務局あてお知らせください。
2. カレッジだよりでは、道民カレッジ生のみなさんからの便りを募集しています。「私がしている生涯学習」や「道民カレッジでこんな体験をした!」など、なんでも結構です。お気軽に事務局までお送りください。(お送りいただいた原稿は返却いたしません。ご了承ください。)
紙面でご紹介させていただく場合がございます。